

禁止行為の解除承認申請書

| | | | |
|--------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------------------|---------|
| (1)年 月 日 | | | |
| (提出先) 平塚市消防長 | | | |
| 申請者 | 住所 _____ | | |
| | (2) 氏名 _____ | | |
| | 電話 _____ | | |
| 平塚市火災予防条例第25条第1項の規定により、下記の指定場所における禁止行為について解除の承認を受けたいので申請します。 | | | |
| 防火対象物 | 所在地 | (3) | |
| | 名称 | (4) | 用途 (5)項 |
| 解除を受けようとする行為 | 種類 | (6) 喫煙・裸火使用・危険物品持ち込み | |
| | 期間 | (7) 年 月 日から 年 月 日まで | |
| | 時間 | (8) 午前・午後 時 分から 午前・午後 時 分まで | |
| | 理由 | (9) | |
| | 内容 | (10) | |
| 行為者 | 住所 | (11) | |
| | 責任者 | (12) | |
| 火災予防上講じた措置 | (13) | | |
| ※受付欄 | | ※経過欄 | |
| | | | |

- 備考 1 指定場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
 2 ※欄には、記入しないこと。

【禁止行為の解除承認申請書記入要領】

| 項 目 | | 記 入 要 領 |
|-----------------|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 年 月 日 | | 消防署に申請書を提出する年月日を記入します。 |
| (2) 申 請 者 | | 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所有者・防火管理者等責任が明確な者の、住所、氏名、電話番号を記入します。 余白に連絡先の電話番号を記入して下さい。（法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記入します。） |
| 防火対象物 | (3) 所 在 地 | 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所在地及び電話番号を記入します。 |
| | (4) 名 称 | 防火対象物（建物）の名称を記入します。例：〇〇ビル |
| | (5) 用 途 | 防火対象物（建物）全体の用途を記入します。 例：劇場・ホテル・飲食店・スタジオ・展示場・百貨店・複合用途（用途が混在している建物）等 |
| 解除を受けとする行為 | (6) 種 類 | 解除承認を必要とする禁止行為の種類を○で囲みます。 |
| | (7) 期 間 | 解除承認を必要とする期間を記入します。 恒常的な行為で期間のない場合は、開始日のみ記入します。 |
| | (8) 時 間 | 解除承認を必要とする禁止行為を行う時間を記入します。 |
| | (9) 理 由 | 解除承認を必要とする理由を具体的に記入します。 例：演劇の演出効果をあげる為・客に対するサービスの為 |
| | (10) 内 容 | 行為内容を具体的に簡記します。 内容が複雑なものは別紙等に記載します。 例：第2幕で火薬（〇〇）を使用し、爆発音を出す。 |
| 行為者 | (11) 住 所 者 (12) 責 任 者 | 解除承認を必要とする禁止行為を行おうとする者の住所、責任者名を記入します。（法人の場合は法人名と住所、責任者名を記入してください。） |
| (13) 火災予防上講じた措置 | | 解除承認を受けようとする行為に対して火災予防上講じた内容を記入します。 内容の多いものは、別紙等に記載します。 例：消火器（〇型）〇本と消火係〇名を舞台両袖に配置する。 自衛消防隊が屋内消火栓のホースを延長し、待機する。 |